

KATSUニュース

14. 2. 14. 新

NO. 14号

発行人 吉井 亜弥 発行元 劇団いこら 吉備町庄684-32 (栗原省宅)

あ〜今日もまた寝るのを我慢して覚えるか

2月23日の稽古は7割ぐらい体調が回復したと言われる川崎ゆかり先生のダンスの振り付けがありました。本日のメニューは、『運命さんこんにちは2』と『故郷』の2曲です。『富士を見た』は、稽古に来る前の車の中で振り付けを作っておりましたが、ちょっとアクシデントがあり、残念ながら本日は出来ませんでした。この稽古は2月27日水曜日に夜、劇団いこらの稽古場で行う予定ですので、来れる人は来て下さい。(中学生、高校生は勉強してね)それにしても『故郷』の振り付けは難しいですね。振り付けもたくさん入ってくると、ごちゃごちゃになってきて、どれがどれだわからなくなってきました。頭の中に歌詞が入っていないのも問題アリですね。今何番をやっていたかわからなくなるし。私は装置の打ち合わせをしていたので、『運命さん2』は皆と一緒にやらなかったで、休憩中に教えてもらったただけけど、すんなり覚えられたから、やっぱり『故郷』はゆかり先生もおっしゃるとおり、聞けば聞くほどわからなくなる! ま、しゃあないか。お決まりの言葉だけがんばろ〜と。『運命さんこんにちは2』は皆で歌って踊るから歌詞を覚えておいてね。『LOOK UP』も復習しておいて下さい。

転んで折ちゃった!

皆さんお気付きかと思いますが、この大事な時に、しかも重傷をおった人がいます。橋爪典子ちゃん! 本人はとっても楽観的に「おちゃった、おちゃった」テストに関しても「典子は0点確実だから大丈夫。ダンスの練習にこよ〜と」本当に〜。手の骨折は一番までに直らなかつたらギブスにメイクしちゃいますよ。皆さんくれぐれも! 気を付けて下さい。

人物紹介

皆と同じ年ごろで最近ちょくちょく顔を出して、手伝ってくれている方を紹介します。

一人目は的場君です。耐久高校生です。彼は稽古の手伝いだけで無く当日も黒衣さん(主に道具の出し入れをする)として活躍して頂きます。

二人目は青木さんです。ダンスの時など音楽をかけてくれる女性の方です。忙しいといひながら、結構頻繁に参加してくれる方です。音楽をかけるのって大変なのよ、もう一回! とか、止めて! とか注文が多いし。三人目は森さんです。稽古にはこの間顔を出してくれてました。衣装を作ってくださっている女性です。私の中学時代の後輩です。もくもくと、しかも大量の衣装を作っています。

皆さんもこの3人に会ったら、(誰に出会ってもしてほしいのだけど) よろしくお願いします。とか、ありがどうございます等、あいさつをして下さいね。

